

はじめに

夷隅地域は、勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町の2市2町で構成され、豊かな自然と温暖な気候のもとで、米を中心に畜産、果樹、野菜などの地域特性を生かした農業が展開されています。

そして、地域面積の52%を森林が占めており、木材をはじめ、たけのこ、しいたけなどの特産物の生産も盛んです。

また、当地域は中山間地域が多く、高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加、野生鳥獣による農林産物への被害といった問題を抱えている一方で、豊かな自然環境を生かした有機農業の推進や、移住者や定年帰農者をはじめとした多様な担い手の活躍など、特徴的な取組が行われています。

このような中、県では、令和7年10月に「千葉県総合計画～千葉の未来をともに創る～」を策定し、本県が県民と共に目指す将来像を示すとともに、その実現に向けて取り組むべき県の政策及び施策の基本的な方向を、総合的かつ体系的に決めました。

そして、この総合計画に基づき、「千葉県農林水産業振興計画」において、「稼げる農林水産業の実現と農山漁村の活性化」を基本目標とする農林水産業分野の具体的な取組を定めたところです。

当地域においても、県の上位計画を踏まえつつ、関係機関の皆様の御意見もいただいた上で、地域課題のさらなる解決を目指し、「地域を支える活力の創出による夷隅農林業の発展」を基本理念とする、第7次夷隅地域農林業振興方針を策定いたしました。

夷隅地域の農林業・農村の持続的な発展を図るため、農業者の皆様や市町・農協等の関係機関と一体で取り組んでまいりますので、引き続き御支援と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年3月

千葉県夷隅農業事務所 所長 **宮原 秀一**

千葉県南部林業事務所 所長 **今関 達浩**